

よこはま

～ごちそうあげます、目と耳に～

ミュージカル牧場

Since 2008



よこはまミュージカル牧場を知っている方、知らない方、こんにちは。

知らない方のために説明するとわたしたちは、神奈川県内の**福祉施設**に行っ**て、ミュージカル…つまり歌とダンスとお芝居…を上演してまわっている団体**です。

おかげさまで、好評を博しておりますが、伺う先の特性上、ネットや SNS で話題になったりすることもないので、おそらくほとんどの方はご存知ないのではないかと思います。

とはいえ、ミュージカル牧場のメンバーたちから発せられる**豊かな歌声**と、**ダイナミックなダンス**、そして**カラフルな喜怒哀楽**は、訪問先の高い評価をいただいております。

なにしろ**どんな場所でも**上演できるので、「**ここでこんなものが見られるのか!**」という驚きとに、**プレイヤーの息づかい**まで伝えられるリアルさが売り物です。

古今東西のお話や音楽とともに届けられる、全力パフォーマンスは必ずみんなの心に笑顔の灯をともします。

というわけできっとあなたも喜んでくれること間違いありません、**是非、あなた**の街や職場でもお目にかかれますように。

指導・振り付けの**大橋真紀子**さんをご紹介します。

宝塚歌劇入団、男役（芸名：日夏麦）として舞台に立ったあと劇団四季入団。

「キャッツ」「オペラ座の怪人」ほか数多くの舞台に出演。

2009年より、よこはまミュージカル牧場の指導・振付を行う。

ナンバーの振り付けのほか、訪問先での「みんなで歌おう・踊ろう」コーナーなどさまざまな身体表現活動を行っている。

そのほか、マスクプレイミュージカル、音楽劇の振付の他、幼児教育者向けのダンス指導などで活動中。



訪問先の「みんなで踊ろう」コーナー指導中



お問い合わせ

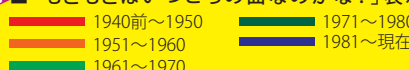
よこはまミュージカル牧場 担当：高城(たかぎ)

E-mail : mizuhotakagi@nifty.com

Tel : 045-571-6057 | Fax : 045-571-6090 | Cell : 0908-485-2620

ホームページ : <http://musicalfarm.com/>

レパートリーの紹介です

※「もともとはいつごろの曲なのかな？」表示


♪ミュージカル牧場のテーマ

「さあはじまるよ、にぎやかな舞台」と歌うわたしたちのテーマ曲です。是非覚えてあちこちに広めてください。



♪ケ・セラ・セラ

1956年にドリス・デイが映画の主題歌として歌った曲です。「先のことなどわからない」という楽天的な歌詞が印象に残ります。



♪お嫁サンバ

1981年郷ひろみの大ヒット曲です。ミュージカル牧場のレパートリーとしては「1981年」は「かなり最近」です。



♪恋のバカンス

1963年、「ザ・ピーナッツ」の大ヒット曲です。「バカンス」は長期休暇を意味する言葉ですが、当時の日本で社会人が長期休暇をとるのは夢のまた夢でした。



♪見上げてごらん夜の星を

1963年、永六輔作詞、いずみたく作曲の坂本九さんのヒット曲です。今の時代も全然古びない素晴らしいメロディのバラードです。



♪東京ブギウギ

1947年の戦後を代表する歌謡曲です。笠置シズ子さんが歌いました。「ブギ」は20世紀のはじめにアメリカで黒人の人がはじめたリズムです。



♪よろこびの歌

年末といえばベートーヴェンの第九交響曲です。その第4楽章で歌われるのがこの「歓喜のうた(よろこびの歌)」です。ベートーベンさんに気に入ってもらえますかどうか…



♪スーパーカリフラジリスティック エクスピアリドーシャス

なんとも長いタイトル(英語で34文字)のこの歌は映画「メリー・ポピンズ」で歌われた曲です。「どんなことでも解決する魔法の言葉」の歌です。



♪翼をください

1971年のフォークソングです。合唱などでもよく歌われるのでみなさんご存知だと思います。関係ないですが、1971年はNHKの全部の番組がカラーになった年です。



♪ディズニー・プリンセス・メドレー

ディズニーアニメーションの歌を3曲メドレーでお送りします。
 ■いつか王子様が
 1937年の「白雪姫」の挿入歌です。
 ■A Whole New World
 1992年の「アラジン」での歌です。直訳すると「まったく完全に新しい世界」といったところでしょうか。
 ■Part Of Your World
 えーと…こっちは直訳すると「あなたの側の世界」…「人魚姫」が原作の「リトル・マーメイド」の歌です。



♪サンバメドレー

心躍るサンバのリズムをお送ります。
 ■てんとう虫のサンバ
 今でも結婚式の余興と言えばこの曲です。
 ■パイナップル・プリンセス
 ディズニーのシャーマン兄弟が作った歌です。



♪上を向いて歩こう

1963年の坂本九さんのヒット曲です。坂本九さんは川崎市出身で、2016年の12月からはJR川崎駅の発車メロディーにもなっています。



♪5匹のこぶたとチャールストン

「5匹のこぶたがラジオを聞くと、いつもブー歌ってチャールストン」と楽しい歌詞が付いているこの曲は「みんなのうた」で使われていた歌です。



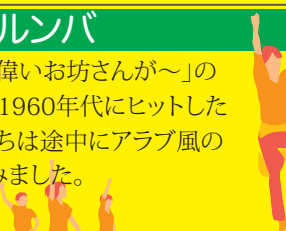
♪どうにもとまらない

1972年、山本リンダさんのヒット曲です。当時「アクション歌謡」なんて呼ばれました。ミュージカル牧場ではこれを「フラメンコ」風に仕上げてみました。



♪コーヒールンバ

「むかしアラブの偉いお坊さんが～」の歌詞で知られる、1960年代にヒットした曲です。わたしたちは途中にアラブ風のダンスを入れてみました。



♪コニー・フランシス・メドレー

1960年代に活躍したアメリカの歌手、「コニー・フランシス」のナンバーをメドレーでお送りします。「♪Vacation」～「♪可愛いベイビー」～「♪大人になりたい」



♪イフ・マイ・フレンド・クッド・シー・ミー・ナウ

最後に歌っている歌です。タイトルを訳すと「今の私を友達が見たら」。「スイート・チャリティ」というミュージカルの曲ですが、私たちは感謝の気持ちを込めた歌詞で歌っています。



こんなおはなしをやっています

■ゼロ弾きのゴーシュ

いわずと知れた宮沢賢治さんの名作です。「ゼロ」は「チェロ」のこと。ざっくり言うと「チェロを練習しているところにいろんな動物が来る」という話です。



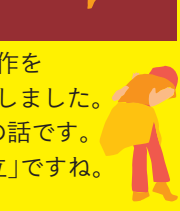
■巖流島 (がんりゅうじま)

宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘の話ですが、なかなか武蔵はやってきません。人生とは「何かを達成する」というよりは「何かを待ち続ける」そのものではないか…というそんな話なのかな…



■勸進帳 (かんじんちょう)

弁慶が活躍する歌舞伎の名作をミュージカル牧場版に翻案しました。「関所を通せ・通さない」の話です。やはりドラマの本質は「対立」ですね。



■よころびの歌

ベートーベンさんは「人々に幸せや喜びを与えること以上に、崇高で素晴らしいものはない」というお言葉を残しておられます。立派すぎます。かなり「怒りんぼ」だったらしいですけど。



■夏の夜の夢

シェイクスピアが書いたお話です。ざっくり言うと「娘を信じて裏切られる話」です。シェイクスピアさんはこういう人間の闇をたっぷり描かれて世を去りました。どうもありがとう。



■鶴見のお穴様 / 戸塚・猫の踊り場

わたしたちは地元へ伝わる伝承とか実話をいろいろお芝居にしています。このあたりは縄文時代から人が住んでるだけあって探すと面白い話がいっぱいあるものです。

